

## 2-4 ウエペケレ

「アウナラペ イキモルラ」

おばに山へ連れられて

語り：貝澤とうるしの

アウナラペへ…… ネウン イキ ワ アン ペ アネ ルウエ ネ ヤ カ  
a=unarpehe... neun iki wa an pe a=ne ruwe ne ya ka  
どうしてなのか

アエラミシカリ ノ アウナラペ イレス ヒネ オカアン ペ ネ ルウエ ネ イケ  
a=eramiskari no a=unarpe i=resu hine oka=an pe ne ruwe ne h\_ike  
わからないけれど、私はおばに育てられており、

なに<sup>11</sup> マツネポ シネプ コン ルウエ ネ。  
NANI matnepo sinep kor\_ ruwe ne.  
おばには実の娘がひとりいました。

ウナラペ イレス ルウエ ネ イネ オカアン ペ ネ…… ペ オラウン  
unarpe i=resu ruwe ne h\_ine oka=an pe ne... pe oraun  
おばが私を養い、私達は暮らしていましたが、

ネプ カ ピリカ プ カラ コロ マツネポ エイカウンノ エレ  
nep ka pirka p kar kor matnepo eykaunno ere  
おばは何か美味しいものをつくると、その娘にまっさきに食べさせて、

オロワ アシヌマ アナクネ シノ オカ  
orowa asinuma anakne sino oka  
私はずっと後で (?)

イオマプレス、イオマプ カトウン カ ソモ キ ノ  
i=omapresu, i=omap katun ka sono ki no  
大事にされるでも、可愛がられるようでもなく

オカアン ペ ネ ルウェ ネ ア プ、  
oka=an pe ne ruwe ne a p,  
暮らしていましたが、

タネ ポロ メノコポ アネ コン ラポッケヘ  
tane poro menokopo a=ne kor\_ rapokkehe  
もう私が年頃の娘になった頃、あるとき、

シネアンタ フナク ウン エキムネ コロ  
sineanta hunak un ekimne kor  
おばはどこかの山に行っては

オラ シリクンネ シロヌマン コロ エアシリ イワク ランケ コロ  
ora sirkunne sironuman kor easir iwak ranke kor  
暗くなって夕方になるとようやく帰ってくるようになっていました。

「マキプ エネ アウヌフ イワク モイレ イ アン？」  
“makip ene a=unuhu iwak moyre h\_i an?”  
「どうしてこのように私たちの母は帰るのが遅くなるのか？」

セコロ アサハ セコロ アイェ コロ アナン マツネポ  
sekor a=saha sekor a=ye kor an=an matnepo  
と私が姉と呼んでいた娘は

ハウエアン ランケ コロ オカアン ペ ネ ア プ、  
hawean ranke kor oka=an pe ne a p,  
いつもそう言って、私たちは暮らしていたものですが、

シネアンタ…… タネ トウッコ レレコ エキムネ コロ オラ シネアンタ  
sineanta... tane tutko rerko ekimne kor ora sineanta  
もはや二、三日おばは山に行っていて、ある日、

「イシレン。エキムネアン ハンケノ キ クス ネ ナ、イトウラ。」  
“i=siren. ekimne=an hankeno ki kusu ne na, i=tura.”  
「私と一緒においで。私は近くの山に行くから、私と一緒においで。」

セコロ ハウエアン ルウエ ネ。

**sekor hawean ruwe ne.**

とおばが言います。

「ヒナクン ネプ カ アカラ カ エラムシカリ プ

**“hinak un nep ka a=kar ka eramuskari p**

「どこで何をするかも知らないのに、

フンタ コエキムネ ヒネ イシレナウエ アン？」

**hunata koekimne hine i=siren h\_awe an?”**

おばさんは何をしに山に行っていて、私を連れて行くと言うんだろう？」

セコロ ハウエアナナクシ ハウエアナン…… ラムアナン コロカ

**sekor hawean=an akus hawean=an... ramuan=an korka**

と私は思ったけれど

イエプ アハイタ カ エアイカプ。アウヌフ もてないもの<sup>[2]</sup>

**ye p a=hayta ka eaykap. a=unuhu MOTENAIMONO**

おばの言うことを蔑ろにすることもできず、実の母でもないので

イエプ アハイカ…… アハイタ カ エアイカピ クス

**ye p a=hayka... a=hayta ka eaykap h\_i kusu**

おばの言うことを蔑ろにできず、それで

アトゥラ クナク アイエ ルウエ ネ アワ ヘム キ。

**a=tura kunak a=ye ruwe ne awa hem ki.**

私は一緒に行くと言いました。

ピリカ マツネ セタ アレス、レタラ マツネ セタ アレス イネ アン ワ

**pirka matne seta a=resu, retar matne seta a=resu h\_ine an wa**

私は美しい雌犬を育て、白い雌犬を育てていて、

まるっで<sup>[3]</sup> イオシクヌカ エム キ プ ネ (?)。

**MARUTDE i=osiknuka h\_em ki p ne(?)**

その犬は本当に私になつていました。

シキルアナクス イオシ チシチシ カネ コロ

**sikiru=an akusu i=os ciscis kane kor**

私が振り向くと、私の後ろでなきながらいて、

マウ トウットウリ ペコリキ ア ポラ

**maw tutturi pekor iki a p ora**

息をのばしのばししているようなのですが、

イオシ エク カ ソモ キ ルウェ ネ ヒネ

**i=os ek ka somo ki ruwe ne hine**

私の後をついて来ることもしません。

アウナラペヘ ニタンノ アラパ プ ネ クス

**a=unarpehe nitanno arpa p ne kusu**

私のおばは急ぎ足で進むものなので

オシ ニタナニネ パイエアナインネ トオプ キム タ パイエアン コロ

**os nitan=an h\_inne paye=an ayne toop kim ta paye=an kor**

私はおばの後ろを急ぎ進んでいき、奥山に私達は行くと、

ポロ セプ ノ シロウリ ヒネ アン ペ エネ アニ オラ

**poro sep no sirouri hine an pe ene an h\_i ora**

大きく広い穴が掘られていて、

カシ チャ オ ヒネ アン ルウェ ネ アアン ヒネ エネ ハウエアニ

**kasi ca o hine an ruwe ne aan hine ene hawean h\_i**

その上に小枝が載せてあります。おばは

「なに トアン ウシケ タ アエトウラ ヤクン アイェ…… アイェ プ ネノ

“**NANI toan uske ta a=e=tura yakun a=ye... a=ye p neno**

「私があそこへお前を連れて行ったら、私が言うように

エイキ プ ネ ナ。」

**e=iki p ne na.”**

お前はするんだよ。」

セコロ ハウエアン コロ パイエアナクス

**sekor hawean kor paye=an akusu**

と言いながら私達は行くと、

「ヘラシ ネア チャ アムケ ヒネ オラ ヘラシ ヘポキキ コロ

**“herasi nea ca amke hine ora herasi hepokiki kor**

「下にその小枝を外し、頭を下げ

トアン スイ アサム タ ヘマンタ トアン ルウェ アン ナ<sup>[4]</sup> ヌカラ。」

**toan suy asam ta hemanta toan ruwe an na nukar.”**

その穴の底に何かあるから見なさい。」

セコロ ハウエアン。ケシト シヌマ オウリ ウシケ ネ ア ノイネ

**sekor hawean. kesto sinuma ouri uske ne a noyne**

と言います。毎日彼女が掘ったところであったようで

アシンノ アオウリ ウシケ ネ プ オラ エウン イヘヘウパレ ヒネ

**asinno a=ouri uske ne p ora eun i=hehewpare hine**

最近掘られたところを私に覗かせて、

ヘヘウパアナ プ、セコロ イオプトウイテクテキネ

**hehewpa=an a p, sekor i=oputuytektek h\_inie**

私は覗いたのですが、このように、おばは私を後ろからドンと突き飛ばして

トオプ スイ アサムン トウルルセアン<sup>[5]</sup>。

**toop suy asam un tururse=an.**

その穴の底に私は落ちたのでした。

オラノ コント イカ チャ オ ヒネ ネア スイ カシ チャ オ ヒネ

**orano konto i=ka ca o hine nea suy kasi ca o hine**

それから私の上に小枝を載せ、その（私が落ちた）穴の上に小枝を載せて

オラウン イホツパ ルウェ ネ ノイネ ネプ カ アラパアン ル カ イサム。

**oraun i=hoppa ruwe ne noyne nep ka arpa=an ru ka isam.**

おばは私を置き去りにするように、何か私が進む道も無くなってしまいました。

オラノ チサン コロ アナナクス

orano cis=an kor an=an akusu

それで私は泣いていると、

ヘリカシ ワ セタ ニウニウセ ハウ アシ ルウエ ネ イネ

herikasi wa seta niwniwse haw as ruwe ne h\_inē

上のほうから犬がクンクンなく声がするのです。

インカラナクス チサン コロ ヤイナンカピリパアン コロ

inkar=an akusu cis=an kor yaynankapirpa=an kor

私が見て、私は涙ながらに自分の顔を拭い拭い

インカラナクス

inkar=an akusu

見ると、

ネア アコロ ポン マツネ セタ イオシ ニウニウセ ア プ、アラパ ヒネ

nea a=kor pon matne seta i=os niwniwse a p, arpa hine

その私の小さな雌犬は私の後ろでクンクンないていたのですが、(その犬は) 行って

オラノ チャ シネプ ちち エクパ ワ エタイェ ワ オヤクン

orano ca sinēp CICI ekupa wa etaye wa oyak un

それから、小枝を一本ずつくわえ、引き抜いては他のところへ

ルトウ ランケ ルトウ ランケ シンネ ノイネ イキ オラノ

rutu ranke rutu ranke sir\_ ne noyne iki orano

ずってずって押しずらしているようす。

チサン コロ アナン アイネ ニウニウセ、

cis=an kor an=an ayne niwniwse,

私が泣いているうちに犬も鳴き、

イヌカラ ワ ニウニウセ ニウニウセ カ ハウエ ネ、

i=nukar wa niwniwse niwniwse ka hawe ne,

私を見てクンクンクンと

ハウェアン コロ アン ルウェ ネ アイネ

**hawean kor an ruwe ne ayne**

言って、鳴いていました。

ラポッケへ なに ヒナク ワ ネ ヤ アイヌ エク フム アシ ルウェ ネ アクス

**rapokkehe NANI hinak wa ne ya aynu ek hum as ruwe ne akusu**

そうしているうちに、どこからか人間が来るような音がして、

ネア アコロ ポイ セタ ニウニウセ ニウニウセ カネ ハウェアン コン

**nea a=kor pon\_ seta niwniwse niwniwse kane hawean kor\_**

その私の小犬はクンクンと鳴き続けながら、

ネ アイヌ エカリ サラ スイエスイエ コロ

**ne aynu ekari sar suyesuye kor**

その人の周りを、尻尾を振り振り

ホユプ シン ネ ノイネ イキ ア プ、

**hoyupu sir\_ ne noyne iki a p,**

走っているようでしたが、

コント アイヌ カ ウタラパケ、パクノ ニシパ イサム ペ ネ ノイネ

**konto aynu ka utarpake, pakno nispa isam pe ne noyne**

その人は、男性の中でも特に立派な、比類のない長者であるらしく、

イポッ トウンマ<sup>[6]</sup> カ アン、ピリカ オッカイポ スイ パッ タ エキネ

**ipor\_ tumma ka an, pirka okkaypo suy par\_ ta ek h\_in**

それが顔色に表れている素晴らしい若者が、穴の口に来て、

パシロタ コロ エネ ハウェアニ

**pasrota kor ene hawean h\_i**

声を張り上げて言うことには、

「ネウン エチイキ ヤコラ エチエペセ クニ ネ

“**neun eci=iki yak ora eci=epese kuni ne**

「あなた達がどうにかすればそれで助かるように

イキアン クシネ ナ エラムオカ ヤン。

**iki=an kus ne na eramuoka yan.**

私はするから覚えていなさい。

ヘマンタ エネ…… エネ チホッパ イタカン、

**hemanta ene... ene cihoppa itak an,**

なんとも、残された言葉

シンリッ イタカン ヒ エネ イキ パ ヒ アン。」

**sinrit itak an hi ene iki pa hi an.”**

先祖の言葉がそのようなことを述べているんですよ。」

セコロ ハウエアン コロ トウシ ランケ

**sekor hawean kor tus ranke hine**

と言いながら、綱を下ろして

ヒネ イキシマレ クシ ネ イ イエ イネ アキシマ アクス

**i=kismare kus ne h\_i ye h\_ine a=kisma akusu**

私にそれを掴むように男は言い、私が（綱を）掴んだら

ネ ポイ セタ エクパ して イカスイ ひっぱるんだと。

**ne pon\_ seta ekupa SHITE ikasuy HIPPARUNDATO.**

その小犬が綱をくわえ、手伝って、それを引っ張るのです。

（萱野：うん。）

ヒネ リク タ ヘメスアナクス オラノ イトウイトウイエ ネ クル キ コロ

**hine rik ta hemesu=an akusu orano i=tuytuye ne kur ki kor**

それで、穴の上に私がのぼると、その人は私をふるってゴミを飛ばし、

パシロタ コロ コント ネア ポイ セタ カ エヤラポカニ、

**pasrota kor konto nea pon\_ seta ka eyarpokani,**

声を荒げながら、その小犬を小脇にかかえ、

アシヌマ カ イエヤラポカニ イネ

asinuma ka i=eyarpokani h\_ine

私も小脇にかかえて、

ヒナクン マウコホブンパアン フミ ネ、フミ アシ コロ

hinak un mawkohopunpa=an humi ne, humi as kor

どこかへ風に舞い上げられるような感じがすると、

ヒナクン パイエアナイネ

hinak un paye=an ayne

どこかへ私達は行き

モシリパサリヒ<sup>7</sup> タ いったんだと

Mosirpasarihi ta ITTANDATO

斜里に（行ったんだと）

（萱野：うん。）

ルウェ ネ アクス ピリカ コタン、ニシパ コタン アン ルウェ ネ。

ruwe ne akusu pirka kotan, nispa kotan an ruwe ne.

行くと、美しい集落、長者の村がありました。

「チセ ソイ タ イトウイトウイエ イネ

“cise soy ta ituytuye h\_ine

「家の外でゴミをはらい

オラ アミプ、イカ ワ アミプ カシヒ トウイトウイエ ワ アフンケ ヤン。」

ora amip, ika wa amip kasihi tuytuye wa ahunke yan.”

それから着物、上着の上をはらってから家に通しなさい。」

セコロ ハウエアン コロ アン ペ ネ クシ

と男が言うので

sekor hawean kor an pe ne kus

ピリカ メノコポ ソイネ イネ アミ プ トウイトウイエ、  
pirka menokopo soyne h\_ine a=mi p tuytuye,  
美しい娘が外に出てきて、私の着物をはらい、

ムン ヌイエプ アニ イトウイトウイエ イネ  
mun nuye p ani i=tuytuye h\_ine  
箒を持って私をはらって、

オラウン アテケ アニ イネ アニケ  
oraun a=teke ani h\_ine an h\_ike  
それで彼女は私の手をひいたのですが、

「マク イキ ワ ヒナク ワ シコ ペネ ヒネ  
“mak iki wa hinak wa siko p e=ne hine  
「どうして、どこで生まれ、

エネ アエカリ アン」  
ene a=e=kar h\_i an”  
このようにされているのか」

セコロ ヤイヌアン ワ チサン コロ アフナン ルウェ ネ アクス  
sekor yaynu=an wa cis=an kor ahun=an ruwe ne akusu  
と思い、私は泣きながら家に入ったところ

ルプネ マツ カムイ カ アン、チャチャ カムイ カ アニネ  
rupne mat kamuy ka an, caca kamuy ka an h\_ine  
媼神も、翁神もいらっしゃって、

オラウン ライパシロタ コロ イルカ オカアン テク コン  
oraun raypasrota kor iruka oka=an tek kor\_  
ひどく声を荒げていらっしゃいます。少しすると、

ネア メノコポ フナクン ネア オツカイポ ウテキネ  
nea menokopo hunak un nea okkaypo utek h\_ine  
そこの娘がどこかへ若者を使いに出し、

ソイネ アクス アイヌ カ ウタラパケ イリワキヒ ネ ノイネ アン、  
**soyne akusu aynu ka utarpake irwakihi ne noyne an,**  
若者が外に出たところ、男性の中でも立派な人のその兄弟であるような

キヤンネ ノイネ アン ニシパ ウェンノ ライパシロタ  
**kiyanne noyne an nispa wenna raypasrota**  
一番年上のような旦那がひどく声を張り上げて

ハウエ エネ アニ  
**hawe ene an h\_i**  
言うことには、

「アオカ アナクネ クスル プトゥ コン ニシパ アネ ルウエ ネ ワ  
“**aoka anakne Kusur putu kor\_ nispa a=ne ruwe ne wa**  
「私達は釧路川の河口を領有する長者であって、

アアキヒ タアン メノコポ コロ クニ  
**a=akihi taan menokopo kor kuni**  
私の弟はその娘を嫁にするようにと

シンリッ エイタクヌ イエ (?) [8] ルウエ ネ。  
**sinrit eytaknu ye(?) ruwe ne.**  
先祖の言葉で述べられたのです。

ああ、継親だとその婆っこ。

(萱野：うん。)

イネ イオシ ワ アン エチウヌフ  
**h\_ine ios wa an eci=unuhu**  
その後から来たお前達の母親（おばさん）が

マツネポ ネウン ポカ イコニタツパ ルスイ クス  
**matnepo neun poka ikonitatpa rusuy kusu**  
自分の娘をどうにかして見守ってやりたいので

エネ エライケ ルスイ クス スイエオマレ…… スヨレオマレ ヒ  
ene e=rayke rusuy kusu suy e=omare... suy or e=omare hi  
このようにあなたを殺したくて、穴の中に入れたことを

アアキ エママン ペ ネ クス チョラウキ ワ アラパ ルウエ ネ ワ  
a=aki emaman pe ne kusu corawki wa arpa ruwe ne wa  
弟は知っていたものだから、怒って向かって行ったのです。

ソレクス ワ エホシピ ヤカナクネ エシクヌ カ ソモ キ プ ネ クス  
sorekusu wa e=hosipi yak anakne e=siknu ka somo ki p ne kusu  
それこそ、あなたは家に帰ると生きてはいられないものですから、

タネ ナニ テ タ エアン ペ ネ ナ。アアキヒ イェ プ ヌ ワ イェ プ ヌ ワ。  
tane nani te ta e=an pe ne na. a=akihi ye p nu wa ye p nu wa.  
いますぐここで暮らさない。弟の言うことを聞くのですよ。

テケ アコイキ クニ ネ エイキ ヤクネ  
teke a=koyki kuni ne e=iki yakne  
弟の手をわずらわせるようなことをあなたがしても、

エコロ シンリッ ウタラ カ シンリッ イホツパ イタク ネ アクス  
e=kor sinrit utar ka sinrit i=hoppa itak ne akusu  
あなたの先祖たちも先祖が我々に遺した言葉であると

ヤイコトウヤシパ ルウエ ネ ナ。」  
yaykotuyaspa ruwe ne na."  
安心するものですから。」

セコロ ハウエアン。ウエニヨクヌレアン コロ アナナ プ、  
sekor hawean. wenyokunnure=an kor an=an a p,  
と言い、私は大変驚きました。

ネア…… エア…… レウシアン、エアンチカリ<sup>[9]</sup> イシムネ アナクス  
nea... ea... rewsian, eancikari isimne an akusu  
さて、その夜私は泊まり、翌日になって

トケシ エソイネ オムケオムケ ハウ アシ したんだと。

**tokes esoyne omkeomke haw as SHITANDATO.**

夕方になって、表で誰かがノックをする音がしました。

(萱野：うん。)

ルウェ ネ アクス ネア ルプネ マツ マツネポ シピネレ、

**ruwe ne akusu nea rupne mat matnepo sipinere,**

(ノックをする音が)すると、例のおばが娘を身支度をさせて、

ピリカノ シピネレ ヒネ トウラ して いったんだと。

**pirkano sipinere hine tura SHITE ITTANDATO.**

綺麗に身支度させて、連れて行ったのでした。

(萱野：うん)

ルウェ ネ アクス ソレクス

**ruwe ne akusu sorekusu**

すると、

ネア チャチャ カムイ カ イルシカ ハウエ エネ アニ

**nea caca kamuy ka iruska hawe ene an h\_i**

その翁神も怒った声でこう言いました。

「イナンペ クス シンリッ イタク チホッパ イタク アヌ ワ オカアナワ

**“inanpe kusu sinrit itak cihoppa itak a=nu wa oka=an awa**

「なんということ、先祖の言葉、言い残された言葉を我々は聞いていたのだが、

エコロ ウエンプリ アン クス ヤニ コシマツ ネ アコロ クシ ネ プ

**e=kor wenpuri an kusu yani kosmat ne a=kor kus ne p**

あなたの悪い行いのために、危うく嫁に迎える人を

ラウ エオマレ ワ レイエプ カムイ イコアスラニ ワ アポホ イカオパシ ワ

**raw e=omare wa reyep kamuy i=koasurani wa a=poho ikaopas wa**

お前が深い穴の中に入れ、それで犬が私に危急を知らせて息子がかけつけ、

トゥラ ワ エク ルウェ ネ イケ オラウン フンタ エチカラ、  
**tura wa ek ruwe ne h\_ike oraun hunta eci=kar,**  
彼女を連れて来たのだが、いったいどの面をさげて

エチアラキ シリ アン。」  
**eci=arki siri an.”**  
やって来たんだ。」

セコン ネ コロ カンニ エシカニパ (?) [10] イネ  
**sekor\_ ne kor kanni esikanipa(?) h\_ine**  
と言いながら棒をつかむと (?)、

ソレクス ワ シシトマレ パ プ ネ クス  
**sorekusu wa sisitomare pa p ne kusu**  
彼女たちは恐くなってしまったために、

コント ナニ キラ ワ イサム パ ルウェ ネ。  
**konto nani kira wa isam pa ruwe ne.**  
すぐに逃げてしまったのでした。

オラウン ソレクシ チシ コロ イケウエホムス ネ ルプネ マツ カ キ。  
**oraun sorekus cis kor ikewehomsu ne rupne mat ka ki.**  
それで泣きながら、おばも魔払いの儀式を行いました。

「タップネ カネ トウツコ レレコ ヒナクン エキムネ アプ オラ  
“**tapne kane tutko rerko hinak un ekimne a p ora**  
「このように、2、3日、おばがどこかの山に行っていたのですが、

イシレン ワ アラパアナクス  
**i=siren wa arpa=an akusu**  
私と一緒に行こうと誘って私が行くと、

アコロ ポイ セタ イオシ ニウニウセ コロ ク…… アン ア ルウェ ネ アワ  
**a=kor pon\_ seta i=os niwniwse kor k... an a ruwe ne awa**  
私の小犬は私の後ろでクンクンないていましたが、

オロワ ポイ セタ ホシキ アラパ ワ チャ エクパ ワ  
orowa pon\_ seta hoski arpa wa ca ekupa wa  
小犬は先に行って、小枝をくわえて

オヤクン エタイエ、ニンパ コロ アン ラポク  
oyak un etaye, nimpa kor an rapok  
他のところへ引き抜いて、引っ張っているうちに、

ニシパ アラパ ワ イシクヌ<sup>[11]</sup> ルウエ ン…… ルウエ ネ。」  
nispa arpa wa i=siknu ruwe n... ruwe ne.”  
旦那が来て私の命を救ってくれたのです。」

セコロ ハウエアナナクス その いぬ アスラニ したんだと。  
sekor hawean=an akusu SONO INU asurani SITANDATO.  
と私が言うと、その犬が危急を知らせたんだと。

(萱野：うん。)

「ネ レイエプ カムイ アスラニ ワ オラノ オロミクオロミク カネ コロ  
“ne reyep kamuy asurani wa orano ormik’ormik kane kor  
「その犬が危急を知らせて大声で吠えていて

シオカ ウン マウ トウットウリ、  
sioka un maw tutturi,  
自分のほうに息をのばしのばし、

ネプ カ エシンパイ シン ネ ノイネ イキ ワ  
nep ka esimpay sir\_ ne noyne iki wa  
何かを心配しているようでした。

ナニ ポナポホ ソモ アイヌ セ…… サニ ネ プ ネ クス  
nani pon a=poho somo aynu se... sani ne p ne kusu  
すぐに年下の息子は人間の血統ではないので、

イカオピウキ ワ アラパ ワ クスケライ エシクヌ ルウエ ネ ナ。

**ikaopiwiki wa arpa wa kusukeray e=siknu ruwe ne na.**

助けに行き、そのおかげであなたは命拾いをしたのですよ。

ニシパ プリ ウタラパ プリ エエアシカイ ヤクネ

**nispa puri utarpa puri e=easkay yakne**

長者の態度、人の上に立つ立派な人の態度ができれば、

ソモ アイヌ サニ ハポ ネ プ ネ クス カムイ サシミ ネ クス

**somo aynu sani hapo ne p ne kusu kamuy sasimi ne kusu**

彼女の母親はアイヌの血統ではなくて神様の子どもであるのだから、

エチオカ エアシカイ ペ ネ ナ。」

**eci=oka easkay pe ne na.”**

お前達は（夫婦として）暮らせるのだよ。」

セコン ネア イユプネクル カ

**sekor\_ nea iyupnekur ka**

と（翁神は言い）、兄である人も

ハウエアン イユプネクル カ シンナ アン ペ ネ アン。

**hawean. iyupnekur ka sinna an pe ne an.**

言って、それで兄である人とも別々に暮らすことになりました。

イオナネ ウタラ オロ タ イマツネポネ プ

**ionane utar oro ta imatnepone p**

両親のところでは、その娘が

イカオイキ コロ アン ウシケ ウン アラ……

**ikaoyki kor an uske un ar...**

世話をしていたのですが、そこへ

アイトウラ ルウエ ネ アン ワ ソレクス ワ アエピリカ コロ オラウン

**a=i=tura ruwe ne an wa sorekusu wa a=epirka kor oraun**

私は連れて行かれることになり、それで私は幸せになって暮らしました。

ネプ アエシリキラプ カ ソモ キ ノ アナン

nep a=esirkirap ka somo ki no an=an

私は何も困ることもなく暮らしていて、

ソレクス ワ アイヨマプレス ワ アイヨマプ コロ アナン アイネ

sorekusu wa a=i=omapresu wa a=i=omap kor an=an ayne

私は愛情込めて育てられて暮らしていましたが、そのうちに

ポコロアナクス

pokor=an akusu

子どもを授かりました。

オッカヨポ ホシキ アコロ ワ ネワアンペ ポ アイヨマプカラ コロ

okkayopo hosiki a=kor wa newaanpe po a=iomapkar kor

男の子を先に産んで、私はその子をなおさらいつくしみながら

ネプ アエ ルスイ カ ネパコン ルスイ カ ソモ キ ノ

nep a=e rusuy ka nep a=kor\_ rusuy ka somo ki no

何を食いたいとも何が欲しいとも思わずに

オンネ ウタラ アヌヌケ コロ アナナイネ

onne utar a=nunuke kor an=an ayne

年寄りを大事にしながら暮らしていて、

オッカヨポヌコアナン、メノコポ カ トupp アコロ ワ

okkayoponukoan=an, menokopo ka tup a=kor wa

たくさんの男の子に恵まれ、女の子も二人産んで、

アエ……… ポヘネ アイコプンテク コロ アナナクス

ae... pohene a=ikopuntek kor an=an akusu

いっそう私は喜んでいましたが、

タップネ マカナク<sup>[12]</sup> イキ ワ アン ペ アネ ワ オラ

tapne makanak iki wa an pe a=ne wa ora

このように、どうしたことか、

アウナラペヘ セコロ アイェ コロ アナン ペ

**a=unarpehe sekor a=ye kor an=an pe**

おばさんと私が呼んでいた人が

シロウリ ワ オロ イヨマレ プ レイエプ カムイ アン クシケライ

**sirowri wa oro i=omare p reyep kamuy an kuskeray**

穴を掘ってそこに私を入れても、犬がいたおかげで

クスツ タ アイシクヌレ ワ アラパアン ペ ネ ア クス

**Kusur\_ ta a=i=siknure wa arpa=an pe ne a kusu**

釧路に命拾いをして来たので、

アポウタリ アエウパシクマ ナ、オンネ ウタラ イテキ アオクパレ。

**a=poutari a=eupaskuma na, onne utar iteki a=okpare.**

私の子どもたちに語り伝えるのですから、年寄りたちを粗末にはいけません。

イテキ アウエンクルコロ ペ ネ ナ、

**iteki a=wenkurkor pe ne na,**

悪い人と結婚してはいけませんよ。

セコロ シネ メノコポ ハウエアン コロ オンネ したと。

**sekor sine menokopo hawean kor onne SITATO.**

とひとりの娘が言って往生したと。

(萱野：はい。)

#### 【注】

- [1] NANI：貝澤とうるしのさんに多く見られるフィラー（「うーんと」「ええと」等）の一種で、日本語の「なに（何）」から来ているものと考えられる。
- [2] もてないもの：「a=unuhu（私の母）、ka（も）、somo ne（でない）、p（もの）」というアイヌ語を直訳した日本語である可能性がある。あるいは、日本語で「(私の母を)持っていないもの」ということかもしれない。
- [3] まるっで：日本語北海道方言。「まるっきり、全く、本当に」などという意味で用いられる。
- [4] hemanta toan ruwe an na：不明。

- [5] tururse=an : tururse のように聞こえるが、turse の言い間違いかもしれない。
- [6] ipor\_ tumma : eypotumma sinna kane や eypotumma kurkus などと関連する表現と思われるが不明。
- [7] Mosirpasarihi 【名】 [mosir-pa-sarihi 国・の上(かみ)(=東)・の葦原][地名] (地名 (=Mosirpasari モシリパサリ) 北見の斜里地方 (『沙流方言辞典』 p. 395)。
- [8] eytaknu ye:eytaknu の意味ははっきりしない。uytaknu で「互いに/一方が他方の言うことを聞く、同意する」(『沙流方言辞典』 p. 751)
- [9] eancikar 「その晩」(『静内語彙集』 p. 16)
- [10] kanni esikanipa : 不明。esikari の複数形 esikarpa かもしれない。
- [11] siknu ではなく sikhure と言いたかったところだと思われるが、次の ruwe を言いさしてしまったことによって混乱が生じ、siknu と言ってしまったものと思われる。
- [12] 音が約まり manak のように聞こえる。